

## 2013年度 薬剤課

薬局業務の中核に「薬剤管理指導業務」を置き、本業務から全ての業務が成り立つ体制が定着してきた。薬学的考察に基づいた医療チームへの貢献を継続しつつ、より患者の近くに、より医療チームの中へ『薬剤師』の職能を活かし、結果を残す活動を継続したい。

病棟薬剤業務は、担当病棟において、活動の質の向上を目指している。実施加算は月平均350件であり、収入に貢献できている。

病棟配置による効果として、薬剤師と他職種との連携・協同業務がスムーズになっており、処方設計、医薬品管理方法など積極的にチーム医療への参加が定着している。医療・介護連携の中に於ても、数は少ないものの、在宅への訪問薬剤指導を継続的に行っている。入院から在宅まで担当した薬剤師が、シームレスな指導を行い、患者との信頼関係を軸に指導管理を行なっている。

今後も在宅への訪問は、必要となると考えており、病院薬剤師が在宅へ赴く意義の確立を目指し、地域の調剤薬局とも連携をとりながら、活動の幅を広げる検討を継続したい。

教育活動については、継続して専門性を持った薬剤師像を目指し研鑽を重ね、またこれを積極的に支援する体制を継続している。各々が、感染管理、栄養管理、緩和医療などに関心を持ち、研鑽を行なっている。

2013年度 薬剤課 報告

### 院内処方箋枚数（院内）

	H25 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H26 1月	2月	3月	合計
投薬処方箋 枚数	1,478	1,521	1,387	1,310	1,446	1,375	1,462	1,468	1,350	1,457	1,268	1,477	17,010
注射処方箋 枚数	1,144	1,221	964	1,017	994	1,234	1,705	1,854	1,442	1,500	914	1,240	15,219

### 薬剤管理指導等件数等

	H25 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H26 1月	2月	3月	合計
薬剤管理指導													
薬剤管理指導 2	192	196	181	190	200	164	161	168	180	205	193	200	2,230
薬剤管理指導 3	145	134	147	179	154	117	113	127	159	158	166	185	1,784
退院時薬剤情報管理指導	61	79	68	67	75	62	62	56	56	74	52	71	783
麻薬管理	3	4	7	14	7	10	13	9	9	13	7	11	107
病棟薬剤業務実施加算	348	373	334	361	342	322	394	347	386	353	336	355	4,251
後発医薬品使用体制 1	101	108	101	100	118	95	121	97	101	101	104	93	1,238
無菌製剤処理料 2	49	17	8	0	4	13	6	0	0	0	0	0	97

## 2013年度\_検査課

---

2013年度4月より検査技師1名の増員により、前年減少した腹部超音波は22件、心臓超音波は139件の増加となり、診療課のニーズに応えることができた。(2014年1月より再び1名減となる)生活習慣病早期発見検査の頸動脈超音波は59件増、血圧脈波は70件増とさらに件数を増やすことができたが、糖尿病性病変を発見する意味を含む眼底写真検査は2件増にとどまり、来期も引き続き検査アピールが必要と考える。高血圧の原因となり、運転中、仕事中に眠気を誘発する睡眠時無呼吸症候群の検査を今期の増加目標検査としたが、増加することができず来期も増加への努力検査項目として挙げる。2014年度は4月より2名の検査技師が加わり、生理検査を2ヶ所で実施したり、業務の分業化により患者の待ち時間を短縮するとともに緊急検査に対応できる体制ができるようになった。また、常石医院への検査協力、医療機器管理への協力も今後進めていく。一方、院内緊急生化学検査件数が増加しており(前年比200件増)現在のドライケミストリーでは検査時間が長い、経費も高いという問題が発生してきており、近い将来ウエット式の生化学機器の導入も検討する必要がある。患者接遇に関して、待たれている患者への声かけや検査中の会話で他では言えない話に耳を傾けて満足して検査を終えていただけるよう対応していきます。

沼隈病院検査室実施検査件数一覧

検査項目	2013年						2014年						合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
腹部エコー	91	102	123	122	85	80	123	85	89	93	97	116	1,206
頸動脈エコー	50	49	38	55	36	27	54	50	41	58	50	45	553
下肢静脈エコー	14	18	15	18	18	9	23	16	14	18	25	14	202
乳腺エコー	3	1	2	2	2	3	2	4	3	3	5	5	35
甲状腺エコー	4	3	1	1	0	3	2	0	0	3	2	2	21
その他体表エコー	3	1	1	1	2	3	2	2	1	1	0	0	17
残尿エコー	1	0	0	1	1	0	0	2	0	5	6	4	20
心エコー	68	41	59	54	53	43	73	53	59	57	54	39	653
心電図	313	283	246	282	255	211	296	253	284	288	286	291	3,288
負荷心電図	0	1	0	0	0	1	0	1	1	3	1	0	8
骨密度	51	48	57	44	29	29	42	30	35	44	43	41	493
血圧脈波	61	63	35	53	36	29	53	40	49	63	49	48	579
眼底写真	5	9	4	5	11	16	7	1	8	7	9	20	102
肺機能	10	10	5	4	6	5	12	4	6	6	3	6	77
パルスリープ	4	0	0	0	1	0	2	1	0	2	2	0	12
血算5項目	361	282	264	310	297	233	274	231	253	262	300	271	3,338
白血球分類	467	532	461	504	467	484	549	443	471	480	420	471	5,749
CRP定性	91	111	89	93	96	89	97	89	106	89	91	93	1,134
尿一般	608	573	534	565	555	515	634	586	568	580	595	581	6,894
尿チンサ	346	342	328	346	353	337	347	328	349	329	327	344	4,076
電解質	228	217	210	296	261	208	271	235	231	239	240	240	2,876
BUN	113	118	126	149	132	124	146	127	142	129	126	125	1,557
Cr	118	123	131	150	139	130	151	134	148	133	130	135	1,622
GOT	46	65	60	64	69	68	88	70	96	54	70	67	817
GPT	46	65	60	63	69	68	87	71	97	54	70	67	817
AMY	34	46	49	40	38	36	67	54	64	46	53	50	577
T-BIL	30	49	42	42	36	49	69	53	67	43	56	57	593
TP	26	32	31	26	28	42	54	47	60	38	54	44	482
CPK	42	41	44	53	50	47	66	53	80	48	56	48	628
Ca	30	29	28	25	23	24	50	37	53	37	50	37	423
グルコース	2	10	12	7	13	9	9	6	7	5	2	8	90
プロロンピン	89	89	84	86	101	90	72	73	71	73	61	71	960
便潜血	19	26	23	22	20	18	27	19	9	29	36	17	265
血液ガス	27	50	39	27	35	41	47	37	74	58	23	17	475
クロスマッチ	11	18	16	10	17	7	19	18	13	25	16	19	189
血液型	11	11	11	12	11	10	22	9	11	14	14	14	150
出血時間	18	16	12	12	16	7	17	11	9	11	12	6	147
真菌ケンサ	23	5	20	15	17	22	6	11	12	4	15	8	158
トロポニンT	7	5	8	3	5	8	12	8	13	10	10	4	93
H-FABP	7	5	8	3	4	7	11	7	12	9	8	4	85
インフルエンザ抗原	123	66	9	1	3	4	3	26	53	224	262	157	931
ロタウイルス抗原	6	9	1	5	2	4	4	6	21	38	24	15	135
A群β溶連菌	2	4	2	2	2	0	2	4	3	1	2	1	25
アデノウイルス抗原	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	6
マイコプラズマ抗体	2	12	5	4	4	4	4	9	8	6	6	8	72
ノロウイルス抗原	16	10	1	5	3	4	6	8	37	67	56	26	239
痛風検査	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	4

## 2013年度\_放射線課

2013年度放射線課では常石医院の一般撮影機器の更新がありました。前年度のCT更新と合わせまして新たな機器の導入による画像検査体制が整っております。

沼隈病院では特に新しい機器更新等はありませんでしたが、MRIの老朽化もあり、来年度早々の機器更新を計画しております。超伝導タイプのMRIを導入予定としており、今までより細かな診断ができるよう努めてまいります。

2月に女性技師の結婚退職による欠員が出ましたが、3月から女性技師が入社しましてマンモグラフィーなど検査に対応しております。今年度も3ヶ月に一度の日曜婦人科検診に対応できました。来年度も引き続き頑張っていきたいと思っております。

夜間・休日の呼び出し件数も多いですが、地域のみなさまの健康と安全な生活を支援するため頑張ります。

以下撮影件数一覧です。

撮影区分	診療科/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般	外科	241	241	246	228	159	221	244	224	263	213	248	225	2,753
	内科小児科	385	420	334	324	309	318	421	422	337	404	350	342	4,366
	整形外科	90	139	118	97	128	130	124	109	125	105	86	138	1,389
	婦人科	15	27	17	14	7	14	18	21	17	11	9	18	188
	耳鼻咽喉科	5	14	15	11	3	6	11	8	13	6	15	16	123
	脳神経外科	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	4
	泌尿器科	9	26	10	14	22	20	35	17	17	39	25	21	255
	形成外科	17	28	33	24	25	19	16	20	8	7	13	9	219
	一般健診	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	4
	企業健診	71	14	12	16	11	11	10	5	8	6	16	12	192
	人間ドック	0	0	0	0	1	2	3	0	3	6	2	0	17
	職員健診	0	0	0	14	6	6	7	17	28	25	24	26	153
	合計	833	910	785	742	671	749	890	843	823	822	788	807	9,663
マンモグラフィー	外科	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	2	7
	内科小児科	2	1	1	0	1	7	4	4	7	5	0	1	33
	婦人科	21	11	31	40	28	25	53	39	30	22	17	58	375
	形成外科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	企業健診	4	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	8
	職員健診	0	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	2	7
合計	29	12	36	42	29	34	59	44	38	28	17	63	431	
CT	外科	49	41	38	39	28	44	41	43	47	37	43	37	487
	内科小児科	181	222	212	180	155	195	192	182	167	193	172	194	2,245
	整形外科	0	0	2	0	2	9	3	1	1	5	1	0	24
	婦人科	1	0	1	2	0	2	2	0	0	2	0	0	10
	耳鼻咽喉科	4	1	8	2	1	1	8	3	3	2	1	1	35
	脳神経外科	3	3	4	4	2	2	2	2	4	2	1	0	29
	泌尿器科	7	17	5	7	11	9	15	6	11	21	7	6	122
	形成外科	8	13	6	6	6	6	7	11	4	4	5	3	79
	人間ドック	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	4
	合計	253	297	276	240	205	269	271	248	237	267	231	241	3,035

撮影区分	診療科/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
MRI	外科	28	28	25	39	17	28	25	24	24	32	23	31	324
	内科小児科	9	8	12	12	10	11	11	11	9	10	8	3	114
	整形外科	2	6	5	4	3	4	2	2	3	2	2	3	38
	婦人科	1	1	4	4	2	3	2	1	3	1	1	2	25
	耳鼻咽喉科	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4
	脳神経外科	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	5
	泌尿器科	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	5
	形成外科	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0	5
	合計	42	45	48	62	32	48	42	39	39	45	37	41	520
透視	外科	19	20	16	16	19	15	10	13	21	15	11	7	182
	内科小児科	10	3	8	5	2	3	3	3	0	1	3	5	46
	婦人科	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	耳鼻咽喉科	1	2	4	3	3	2	0	3	1	0	1	0	20
	泌尿器科	2	2	1	1	5	2	2	1	1	1	1	2	21
	形成外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	企業健診	1	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	職員健診	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	33	29	30	27	29	22	15	20	25	17	16	15	278

## 2013年度\_栄養

5月より、まり高齢者複合施設山南が開設され、献立を栄養管理課で作成するようになった。

栄養指導件数の拡大に向けて、各グループホームの訪問栄養指導回数を増やした。また加算にはつながらないが、老健デイケアで栄養教室を4月より開始し、月2回の実施を継続して行なっている。

給食委員会では、個別対応の種類が多様化したため、整理を行ない、いくつかの種類の中から患者様に選んでもらうようにした。

濃厚流動のトロミ加減で注意を受けることがあり、濃厚流動のトロミの人はパンナコッタゼリーに変更した(2013.9)。また濃厚流動の種類を「笑顔倶楽部」から、味・価格等を踏まえ「メイバランスmini」に変更した(2013.10)。

1月よりテーマを決めてメニューのレシピを添えて提供するように始めた。

バイキングについては、朝食より昼食の方が良いとの意見があり来年度は、昼食バイキングの数を増やしていく計画である。

### 栄養指導件数

加算	個人栄養指導					集団栄養指導			計	入院時対象者	退院時対象者	計
	入院時	退院時	外来	常石	訪問	外来	常石	病棟				
4月	57	28	20	1	19	7	2	11	145	57	34	91
5月	52	39	13	1	44	8	2	11	170	53	43	96
6月	55	36	10	1	18	8	2	0	130	55	36	91
7月	41	32	10	0	44	11	2	8	148	41	33	74
8月	50	24	12	2	18	11	2	0	119	50	24	74
9月	46	36	12		41	8	3	10	156	46	36	82
10月	51	35	16	2	18	4	1	3	130	51	35	86
11月	55	29	22	4	42	8	5	2	167	56	29	85
12月	53	34	12	3	18	5	2	2	129	54	36	90
1月	48	34	9	3	44	9	2	6	155	49	37	86
2月	61	24	7	4	18	7	2	1	124	61	26	87
3月	51	32	9	0	45	6	1	2	146	54	37	91

#### 集団栄養指導

4月	脂質異常症	石川先生	おやつ	豆乳苺パバロ
----	-------	------	-----	--------

5月	脂質異常症 試食会 新玉葱の巻きしゃぶ
6月	脂質異常症 運動教室
7月	糖尿病合併症 まりこ先生 おやつ コーヒーゼリー
8月	糖尿病合併症 試食会 ぶっかけそば
9月	糖尿病合併症 運動教室
10月	高血圧症 料理教室 鶏肉と和風あんかけ
11月	高血圧症 試食会 鶏肉のマスタード揚げ
12月	高血圧症 運動教室
1月	糖尿病 まりこ先生 おやつ ヨーグルトチーズケーキ
2月	糖尿病 試食会 鶏挽肉の味噌つくね
3月	糖尿病 運動教室

※ 今年度より3回目の料理教室を運動教室に変更

#### 朝食バイキング

4月13日	朝食 38名参加
5月11日	昼食 19名参加 お見舞い15名
6月8日	朝食 30名参加(老健込み)
7月13日	朝食 38名参加(老健込み)
8月10日	昼食 27名参加 お見舞い10名
9月14日	朝食 14名参加 老健10名
10月12日	昼食 19名参加 老健7名 お見舞い12名
11月9日	朝食 19名参加 老健8名
12月14日	朝食 27名参加(老健込み)
1月	感染症流行のため中止
2月	感染症流行のため中止
3月8日	昼食 27名参加 お見舞い不明

他 栄養改善事業 1クール開催

栄養口腔事業 1クール開催

はつらつ教室 4クール開催

西南部地域包括支援センター主催 介護予防教室(栄養について) 10/22 11/11 実施

## 2013年度\_\_リハビリテーション部

---

【施設基準】 脳血管疾患 I 運動器 I 呼吸器 I

【特色】 急性期～慢性期におけるリハビリテーションを実施。在宅復帰や職業復帰の促進、生活習慣病の予防・治療のためのリハビリテーションにも力を入れ、地域に貢献できる医療を目指す。本年度は、摂食嚥下リハ、口腔ケア、小児リハビリに力を入れた。

### 【2013年度 業務目標】

スタッフの接遇に対しての意識や能力の向上を図り、患者様含め病院利用者様の満足度の向上を図る。知識・技術の向上を図り、質の高いリハビリテーションを提供するとともに、他部門との情報共有を密にしていき早期退院が可能となるよう努める。

#### 1、患者・家族の満足度向上

1-1 患者・家族への説明と同意の徹底

1-2 リハビリ目的転院患者への確実なリハビリ提供患者・家族のニーズの把握

#### 2、積極的リハビリ介入による収入の増加

2-1 入院患者を把握し早期リハビリを提供

2-2 PT・OT・STの介入件数増加

#### 3、業務の効率化

3-1 業務分担の明確化と平均化

3-2 スケジュール管理の徹底

#### 4、新人教育の徹底と現職者技術向上

4-1 新人教育プログラムの再検討

4-2 スタッフ全員での知識・技術の向上

### 【2013年度 目標に対する実施及び評価】

1に対して リハビリ目的転院患者の入院同日介入を積極的に行い、患者情報を多職種で共有できるようにした。その上で、ニーズに基づいた計画作成をし、患者・家族への説明と同意を得ることができた。

2に対して 病棟スタッフとミーティングを実施し、未介入の患者情報を共有。主治医への介入検討・依頼をし、積極的に早期リハビリのサービス提供ができた。

3に対して スタッフの業務内容リストの作成および業務プロセスの確認により、業務の効率化ができた。

4に対して スタッフ全員参加による勉強会を毎週定期的実施し、新人・現職者と



もに技術・知識が向上した。また、新人教育プログラムの再検討を行い、より早く一人でも業務が遂行できるよう指導した。

(1) 2013年度 実績件数

外来実績(単位数)

	疾患別	要介護	疾患別リハ件数	実施計画	BS	合計
4月	233	399	632	113	142	774
5月	254	411	665	118	126	791
6月	246	394	640	113	132	772
7月	330	440	770	120	142	912
8月	285	418	703	116	101	804
9月	154	428	582	106	100	682
10月	188	450	638	119	118	756
11月	217	433	650	113	109	759
12月	194	382	576	104	106	682
1月	226	357	583	103	94	677
2月	198	351	549	110	95	644
3月	306	415	721	107	133	854
合計	2,831	4,878	7,709	1,342	1,398	9,107

入院実績 (単位数)

	脳血管	脳 要介護	廃用症候群	廃用 要介護	運動器 I	運動器 II	運動器 要介護	呼吸器
4月	2,224	66	986	106	1,204	0	0	255
5月	2,293	67	958	103	1,239	0	5	181
6月	2,323	63	782	78	1,065	0	19	241
7月	2,693	111	540	86	1,072	0	17	255
8月	2,652	115	275	72	1,409	0	15	276
9月	2,174	128	171	61	1,018	761	2	281
10月	2,264	99	213	54	1,371	684	2	291
11月	2,375	85	127	39	1,537	541	0	186
12月	2,439	154	91	39	1,458	423	0	443
1月	2,418	159	37	45	1,384	346	0	491
2月	2,423	152	45	35	1,208	398	8	502
3月	2,262	135	37	29	1,196	470	15	458
合計	28,540	1,334	4,262	747	15,161	3,623	83	3,860

## 2013年度\_\_地域連携室

沼隈病院は、沼隈・内海町の基幹病院として、救急指定病院、回復期・維持期の機能をもつ病院としての役割を担っている。このような地域のニーズに対し、病病連携・病診連携の窓口として地域連携室は設置されている。

地域の医療機関や介護施設等の関係機関との連携をより一層進めていく必要がある。  
また、地域連携室には沼南会の連携についても担うべき役割があると考えている。

### 2013年度 地域連携室の目標と評価

#### (1) 紹介元医療機関への確実な診療報告および情報提供

2013年度の他医療機関より紹介をいただいた件数は下記の表の通りである。

紹介元への受診報告は当日中に返信することを徹底し、返書作成がなされていない場合には担当医に記載を依頼した。また、紹介をいただいた入院患者様について、入退院時以外にも入院が長期に及ぶ場合は、中間報告を担当医師から紹介元へ情報提供するよう努めており、退院時の逆紹介についてもおおむね達成できている。

地域連携室を介しての転院依頼の場合、依頼から転院までの日数は7日以内の目標としているが2013年度の平均は4.5日であった。(2012年度 平均5.4日)

#### 2013年度 病病・病診連携

##### ・病病連携(病院から紹介状持参で受診された患者件数)

	外来(人)	入院(人)	総数(人)
福山市内の病院	83	116	199
尾道市内の病院	9	32	41
上記以外の病院	13	4	17
合計	105	152	257

##### ・病診連携(医院・診療所から紹介状持参で受診された患者件数)

	外来(人)	入院(人)	総数(人)
福山市内の医院・診療所	185	96	281
尾道市内の医院・診療所	25	27	52
上記以外の医院・診療所	3	1	4
合計	213	124	337

(2) 病院・診療所からの入院紹介件数 (23件/月)

地域の医療機関等へのあいさつ回りや紹介元への診療報告、逆紹介の徹底で紹介件数が増えたことで、入院紹介件数の目標を2012年度の20件から23件に上方修正した。

2013年度合計で276件、月平均23件の入院紹介となり、目標を達成することができた。

今後もあいさつ回りを継続し、当院に求められるものは何かを把握し、きめ細かな対応を行って行きたい。

(3) 勉強会・研修会への積極的参加と企画

地域連携室として、院外の会議や勉強会等へも参加を積極的に行った。研修会での症例報告を行い、また院内の勉強会に地域連携室より講師依頼があり参加した。

- ・ 備後脳卒中ネットワーク
- ・ 福山大腿骨シームレス研究会
- ・ 脳卒中地域連携尾道地区ミーティング
- ・ 大腿骨頸部・転子部骨折地域連携クリニカルパス尾道地区ミーティング
- ・ 地域連携実務者講習会
- ・ 地域医療連携のつどい(福山市民病院)
- ・ 福山・府中地区MSW勉強会
- ・ 医療介護連携協議会(JA尾道総合病院)
- ・ 他職種連携推進研究会(JA尾道総合病院)

(4) 統計・分析の充実

地域連携に関わる統計・資料の作成を通じた沼南会の中・長期計画の提案を行う。

《現在の統計内容》

- ・ 入院患者の情報(入院日数、疾患別、紹介元医療機関、退院先)
- ・ 転院依頼患者の情報(紹介元医療機関、依頼から入院までにかかった日数、疾患別)
- ・ 外来紹介患者の情報(紹介元医療機関、疾患別、当院担当医名)
- ・ 病診連携の動向と情報(紹介元医療機関別)